

広野駅環境美化活動を実施



↑駅周辺の草むしりをする婦人会の皆さん

6月24日、広野駅環境美化推進協議会メンバーを中心に広野駅環境美化活動が行われ、除草作業に汗を流しました。広野町婦人会会員、東京電力HD社員、JR東日本OB、広野町役場職員など約80人が参加しました。次回の駅美化活動は9月2日を予定しています。

日本童謡協会 第16回童謡文化賞受賞



↑贈呈式での記念撮影

6月30日、東京都の東京ガーデンパレスで第16回童謡文化賞贈呈式が開催されました。1994年から2011年を除き継続してきたことが評価され、県内で初めて受賞しました。贈呈式では日本童謡協会の湯山昭会長から遠藤町長に賞状が手渡されました。

(株)イビコン清水保雄会長から 寄付金



↑清水保雄会長（左）から寄付金を受け取る遠藤町長（右）

6月14日、全国PCa創造開発交流会役員で、岐阜県大垣市の(株)イビコンの清水保雄取締役会長らが広野町役場を訪れ、遠藤町長に寄付金を手渡しました。この寄付金は、広野町の復興の一助になればとの思いからいただいたものです。

安心・安全ネットワーク会議 会員事業者へ看板配布



↑看板を手渡す町長（左）

6月9日、広野町安心・安全ネットワーク会議は交通立哨を実施した後、遠藤町長から安心・安全ネットワーク会議会員事業者に対し、同会会員であることを示す看板を手渡しました。今後、会員事業者を通じて関連事業者への配布できるように進めていきます。

沼津学園桐陽高校が 河津桜を植樹



↑沼津学園桐陽高校生たちと記念撮影

6月15日、静岡県にある学校法人沼津学園の桐陽高校1学年生徒115人が広野町駅東側開発地区を訪れ、駅ロータリー整備予定地や緑地公園などに100本の河津桜を植樹しました。また、植樹後は広野町公民館で広野町民約30人と交流し、震災当時や避難生活などの体験談を真剣に聞いていました。

第2回福島第一廃炉 国際フォーラムを開催



↑リサーチセッションの様子

7月4日、広野町中央体育館で第2回福島第一廃炉国際フォーラムが開催されました。約600人が参加し、国内外の専門家が廃炉の最新の進捗、技術的成果を講演やパネルセッションを使い、情報を共有しました。

松野博文一科学大臣が ふたば未来学園を視察



↑松野博文一科学大臣と生徒たち

6月29日、松野博文一科学大臣が広野町を訪れ、県立ふたば未来学園の新校舎建設予定地を視察するとともに、同校の丹野校長、南郷副校長、3人の生徒代表らと意見交換を行いました。遠藤町長は、松野大臣へ町の復興状況や教育環境について説明しました。また、広野町出身の生徒を含む3人の代表生徒との懇談や授業参観にも同席しました。

人権の花運動を実施



↑種まきの様子

6月28日、広野小学校において、人権の花運動を実施しました。人権の花運動とは、花の種などを子どもたちが協力し育てることによって生命の尊さを実感し、その中で豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を体得することを目的としたものです。今回は5年生29人がプランター8個にサルビアとマリーゴールドの種をまきました。